

第4回松井田城址 現地説明会ひらかる

令和5年3月5日

昨年に引き続き令和5年3月5日に現地説明会を開催し、遠くは東京都から4名、千葉県、県内では太田金山城保存会の皆様など44名が参加されました。受付やガイドなどスタッフは19名の参加で、一人の参加者が体調不良になりましたが、無事に終了できました。参加者からの感想では「歴史に興味が出た。わかりやすい説明で大変勉強になった」などとアンケートに

答えていました。要望では「スギ林を間伐して、展望を良くしてほしい」「発掘調査や遺構の復元」

などが出されました。(上の写真は受付風景)



安中市の指定史跡に なりました

結成から6年、松井田城址保存会の国指定史跡認定の第一歩として、令和5年3月、安中市から「本丸・二の丸・馬出」の遺構が市の史跡として認定され、4月27日、指定書の伝達式が行われました。式には、小坂橋正紀会長、市川副会長(当時)ほか本丸の所有者、金井久男事務局長他地主1名が参加しました。

5月連休に62名が訪問

これまでも5月連休中に来訪する見学者に案内や資料の販売などをしてきましたが、今年の連休5月3日～7日(午前中のみ)、に役員が当番で対応しましたが、遠くは茨城県などから62名の訪問者があり、資料・御城印など売り上げ6,000円ほどありました。

第6回歴史講演会講師決まる

築瀬大輔氏 群馬県立女子大教授
多数の参加を！(別紙参照)

秋に開催される第6回松井田城歴史講演会の講師が群馬県立女子大学教授の築瀬大輔氏に決まりました。築瀬氏は、日本中世史 博士(歴史学)で、別紙チラシにあるように「松井田衆と『もう一つの戦争体験』」と題して、民衆の戦国時代はどうだったのかという視点でお話し下さる予定です。たくさんの参加をお待ちしています。

新会長で新たなスタートへ

令和4年度総会ひらく

保存会では、コロナ感染症のために書面総会で会員の皆様に情報提供してきましたが今年度は、5月21日、3年ぶりに会場での総会を開催し30名ほどの会員が参加、来賓として2名の群馬県議会議員、市議会議員1名があいさつされ、新県議と市議会議員が会員になってくれました。役員改選で、小坂橋正紀会長が辞任され、新たに市川益也副会長が会長に選出されました。



・市民フェスティバル碓氷のつどい 9月16～17日

松井田中央公民館研修室

これまで通り、資料の展示、紙芝居の上演などがあります。皆様、友人をお誘いしてお出かけください。

会費が未納のみなさんへ

できるだけ最寄りの役員に直接お支払いください。近くに役員がない場合、下記の通り

ゆうちょ銀行振り込み口座にお振込みを。

00200 2 139422 (松井田郵便局)